



# 2021年12月期 第2四半期 決算説明会資料

 東亞合成株式会社

2021年8月5日



## 連結の範囲

連結子会社数 : 18社 (前年末比1社減。大分ケミカル除外。)

持分法適用会社数 : 2社 (変更なし)

	2020.2Q	2021.2Q	増 減	
売上高 (百万円)	65,775	74,164	8,388	12.8%
営業利益 (百万円)	5,665	9,021	3,355	59.2%
営業利益率	8.6%	12.2%	3.6%	—
経常利益 (百万円)	6,200	9,840	3,639	58.7%
親会社株主に帰属する 四半期純利益 (百万円)	3,786	7,015	3,229	85.3%
1株当たり四半期純利益 (円)	28.82	54.76	25.94	90.0%
第2四半期配当 (年間) (円)	15.0 (30.0)	17.0(34.0)	2.0(4.0)	13.3%



## <事業環境>

- ・ 変異株による感染者増加により、世界経済の先行きは不透明。
- ・ 日本経済は景気回復を感じさせ、当社の主要顧客である電子部品や自動車関連での生産は増加している。しかし、一部の非製造業ではいまだに弱さがみられる。

## <2021年第2四半期決算>

1. 広範な分野で需要が拡大し販売数量増。  
市況も堅調に推移し、すべてのセグメントで増収・増益。
2. 営業利益・経常利益は史上最高に次ぐ水準となった。
3. 海外連結会社も電子部品や自動車関連向け出荷が増加。  
トウゴウセイ・タイランドの営業損益もプラス。



## 売上高 (連結部門別)

(百万円)

	2020.2Q	2021.2Q	売上増減		
			数量差	単価差	増減額
基幹化学品	28,748	32,883	3,074	1,060	4,134
ポリマー・オリゴマー	13,684	16,486	2,726	75	2,801
接着材料	4,849	5,502	652	0	652
高機能無機材料	4,447	4,739	267	25	292
樹脂加工製品	12,179	12,692	588	▲76	512
その他・調整額	1,865	1,859	▲6	0	▲6
合計	65,775	74,164	7,303	1,085	8,388

## 営業利益 (連結部門別)

(百万円)

	2020.2Q		2021.2Q		増減
	営業利益	営業利益率	営業利益	営業利益率	
基幹化学品	1,995	6.9%	3,759	11.4%	1,764
ポリマー・オリゴマー	1,693	12.4%	2,689	16.3%	996
接着材料	291	6.0%	628	11.4%	337
高機能無機材料	1,300	29.2%	1,331	28.1%	31
樹脂加工製品	359	2.9%	706	5.6%	347
その他・調整額	26	—	▲95	—	▲121
合計	5,665	8.6%	9,021	12.2%	3,355

## 【営業外損益】

(百万円)

	2020.2Q	2021.2Q	増 減
受取利息・配当金	495	600	105
持分法による投資利益	158	117	▲41
固定資産賃貸料	161	130	▲30
為替差益	—	30	30
雑収入	112	141	28
支払利息	▲47	▲48	▲1
為替差損	▲217	—	217
環境整備費	▲50	▲47	3
遊休設備費	▲17	▲16	1
雑支出	▲59	▲89	▲30
合計	535	819	284

## 【特別損益】

(百万円)

	2020.2Q	2021.2Q	増 減
補助金収入	—	26	26
固定資産処分損	▲233	▲88	144
投資有価証券評価損	▲361	—	361
合計	▲595	▲62	532

## ・持分法利益

(百万円)

	2020.2Q	2021.2Q	差異
エルマース・トウアコウセイ	117	104	▲13
中部液酸	137	43	▲94
合計	254	147	▲106

## ・為替レート

	2020年 6月末	2020年 12月末	2021年 6月末
円/USD	107.74	103.50	110.58
円/THB	3.49	3.44	3.44



(百万円)

	2020.12	2021.6	増 減
現 預 金	48,564	52,907	4,343
売 掛 債 権 ①	39,757	43,703	3,946
有 価 証 券	25,000	25,000	0
棚 卸 資 産	17,094	18,247	1,153
そ の 他 流 動 資 産	960	1,227	267
有 形 固 定 資 産	78,301	79,100	798
投 資 有 価 証 券 ②	26,844	32,377	5,533
そ の 他 固 定 資 産	5,309	6,414	1,104
資 産 合 計	241,832	258,979	17,146
支 払 債 務	12,130	16,068	3,938
借 入 債 務	11,376	11,286	▲89
未 払 法 人 税 等	1,618	2,664	1,046
そ の 他 負 債 合 計	19,061	22,036	2,970
負 債 合 計	44,190	52,056	7,866
純 資 産 合 計 ③	197,642	206,922	9,280
負 債・純 資 産 合 計	241,832	258,979	17,146

## 【貸借対照表】

- ①売上高増加に伴い売掛債権増加
- ②投資有価証券の時価評価額増加
- ③当期純利益増加および投資有価証券評価額増加により増加

## キャッシュフローの状況

(百万円)

	2020.2Q	2021.2Q	増 減
営業CF	12,482	13,591	1,108
投資CF	▲ 7,218 (▲ 9,037)	▲ 13,283 (▲ 7,392)	▲ 6,065 (1,644)
FCF	5,264 (3,445)	307 (6,198)	▲ 4,956 (2,753)

( ) は3か月超の預金を現金同等物としたCF



# 連結会社概況（当期実績）

（百万円）

会社名	部門	持分 (%)	売上高		営業利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
			20/2Q	21/2Q	20/2Q	21/2Q	20/2Q	21/2Q
1 東亜テクノガス	基幹化学品	100	2,135	2,257	171	296	133	215
2 (大分ケミカル)	↓	-	5,364	-	▲15	-	▲22	-
3 トウアコウケイ・シカゴポール	↓	100	1,198	2,246	32	548	71	542
4 (MTIフレノカーボネート)	↓	90	234	258	2	2	2	2
5 MTアクアポリマー	ポリマー・オリゴマー	51	4,949	5,536	308	277	215	201
6 台湾東亜合成	↓	100	623	744	47	61	37	55
7 東昌化学	↓	51	639	929	46	57	38	26
8 張家港東亜迪愛生化学	↓	90	654	1,054	76	91	34	72
9 トウアコウケイ・タイランド	↓	100	1,081	1,333	▲10	102	▲72	51
10 トウアコウケイ・アメリカ	接着材料	100	729	762	▲61	1	23	64
11 (アロン包装)	↓	100	126	122	0	▲1	0	▲1
12 東亜合成香港	↓	100	144	144	17	14	16	13
13 東亜合成珠海	↓	100	193	261	3	1	14	0
14 アロン化成	樹脂加工	100	12,186	12,763	515	847	239	435
15 アロンケイ・タイランド	↓	100	24	57	▲159	▲155	▲161	▲160
16 東亜興業	その他	100	486	511	▲3	▲20	5	▲17
17 東亜ビジネスアソシエ	↓	100	1,228	1,224	45	37	31	24
18 TGCコーポレーション	↓	100	5,752	5,965	186	200	128	140
19 (東亜物流)	↓	100	273	271	29	13	35	9
単純合計			38,018	36,437	1,229	2,371	766	1,671

( ) の会社は、ほぼ全量が当社との取引



コロナ禍、米中覇権争いおよび半導体不足など、先行きの不透明感はぬぐえない。しかし、主要ユーザーの生産は引続き順調と見込み、業績は堅調に推移する。



**中計2022年目標の営業利益は今期達成の見込**

1. 新製品開発促進、基盤事業強靱化に向けた積極的な設備投資の継続
2. 研究開発力の強化
3. 海外連結会社の稼働率アップ





# 2021年連結業績予想

TOAGOSEI

(百万円)

	2020年間実績 (A)	2021上期実績	2021下期予想	2021年間予想 (B)	増減 (B-A)
売上高	133,392	74,164	79,836	154,000	20,608
営業利益	12,336	9,021	8,979	18,000	5,664
営業利益率	9.2%	12.2%	11.2%	11.7%	2.4%
営業外損益	718	819	180	1,000	281
経常利益	13,054	9,840	9,160	19,000	5,946
特別損益	▲798	▲62	▲837	▲900	▲101
税前利益 (a)	12,256	9,777	8,322	18,100	5,843
法人税等及び同調整額 (b)	▲3,890	▲2,641	▲2,158	▲4,800	▲909
税負担率 (b)/(a)	31.7%	27.0%	25.9%	26.5%	▲5.2%
非支配株主に帰属する当期 (または四半期)純利益	▲223	▲120	▲179	▲300	▲76
親会社株主に帰属する当期 (または四半期)純利益	8,142	7,015	5,985	13,000	4,858
配当 (円)	30	17	17	34	4
< 参 考 >					
為替レート (期中平均) (円/US\$)	¥107.23	¥106.69	¥110.00		
ナフサ価格 (円/kl)	¥32,825	¥43,100	¥47,000		

(注) ナフサ : k l 当たり1千円の変動で±300百万円。 為替 : 1円/US Dの円安で△70百万円。

## 売上高

(百万円)

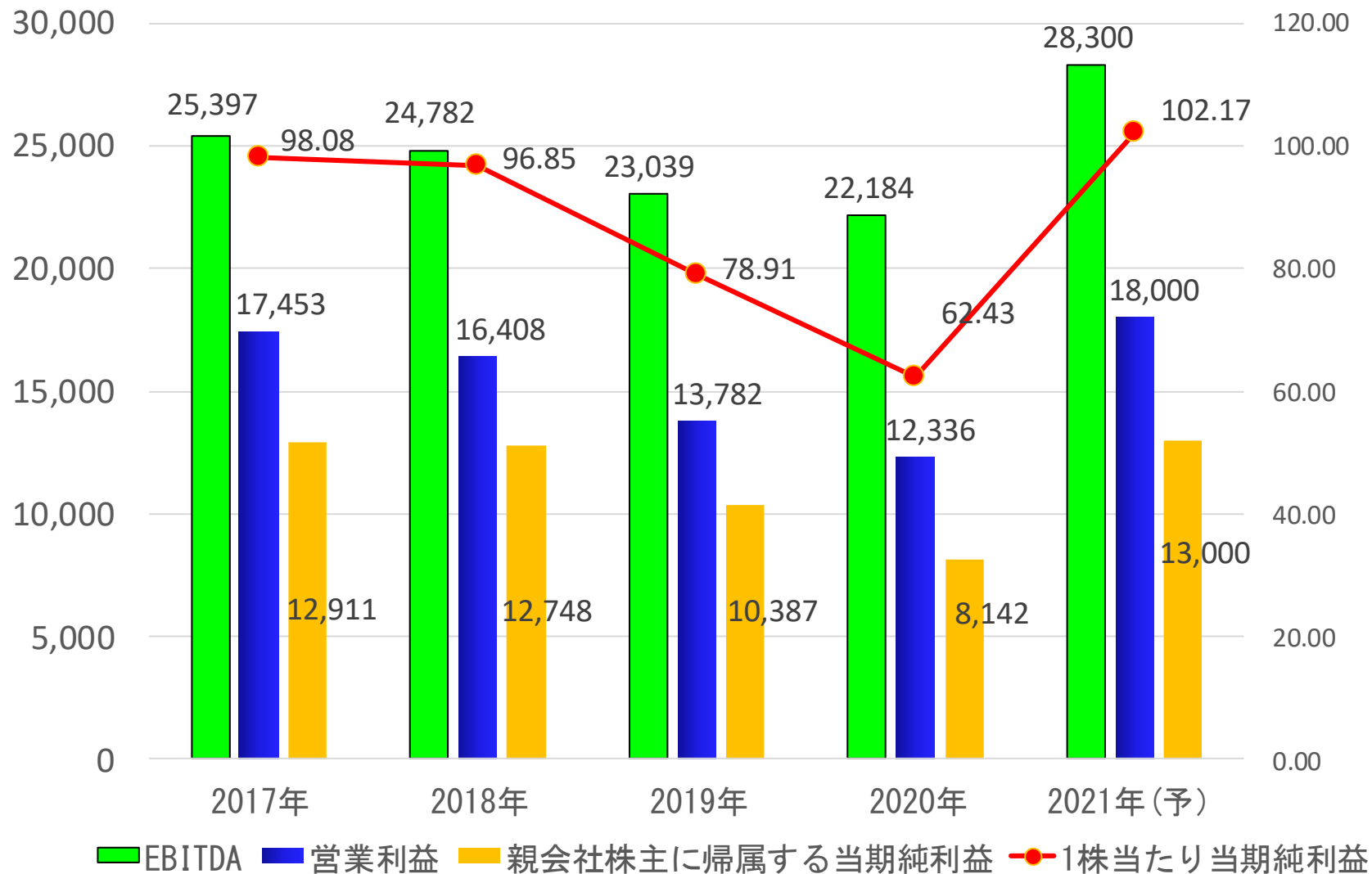
	2020実績	2021予想	増 減	増減要因
基 幹 化 学 品	58,495	68,100	9,605	[増収]アクリルモノマー、カセイカリ
ポリマー・オリゴマー	26,944	33,800	6,856	[増収] アクリルポリマー、アクリルオリゴマー
接 着 材 料	10,054	11,700	1,646	[増収]機能性接着剤
高機能無機材料	8,980	10,000	1,020	[増収]高純度無機化学品、無機機能材料
樹脂加工製品	25,285	26,600	1,315	[増収]ライフサポート、エラストマーコンパウンド
そ の 他	3,633	3,800	167	
合 計	133,392	154,000	20,608	

## 営業利益

( ) 内は営業利益率

(百万円)

	2020実績		2021予想		増 減	増減要因
基 幹 化 学 品	4,550	(7.8%)	7,400	(10.9%)	2,850	[増益]アクリルモノマー
ポリマー・オリゴマー	3,141	(11.7%)	5,100	(15.1%)	1,959	[増益]アクリルポリマー、アクリルオリゴマー
接 着 材 料	781	(7.8%)	1,200	(10.3%)	419	[増益]機能性接着剤
高機能無機材料	2,690	(30.0%)	2,800	(28.0%)	110	[増益]無機機能材料
樹脂加工製品	1,188	(4.7%)	1,600	(6.0%)	412	[増益]エラストマーコンパウンド、
そ の 他	▲16	-	▲100	-	▲84	
合 計	12,336	(9.2%)	18,000	(11.7%)	5,664	

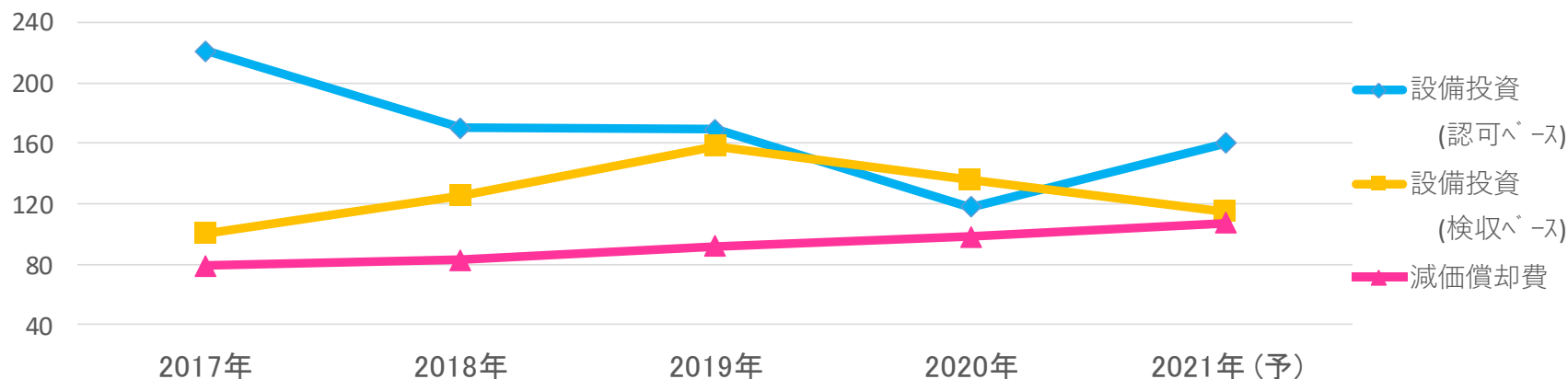


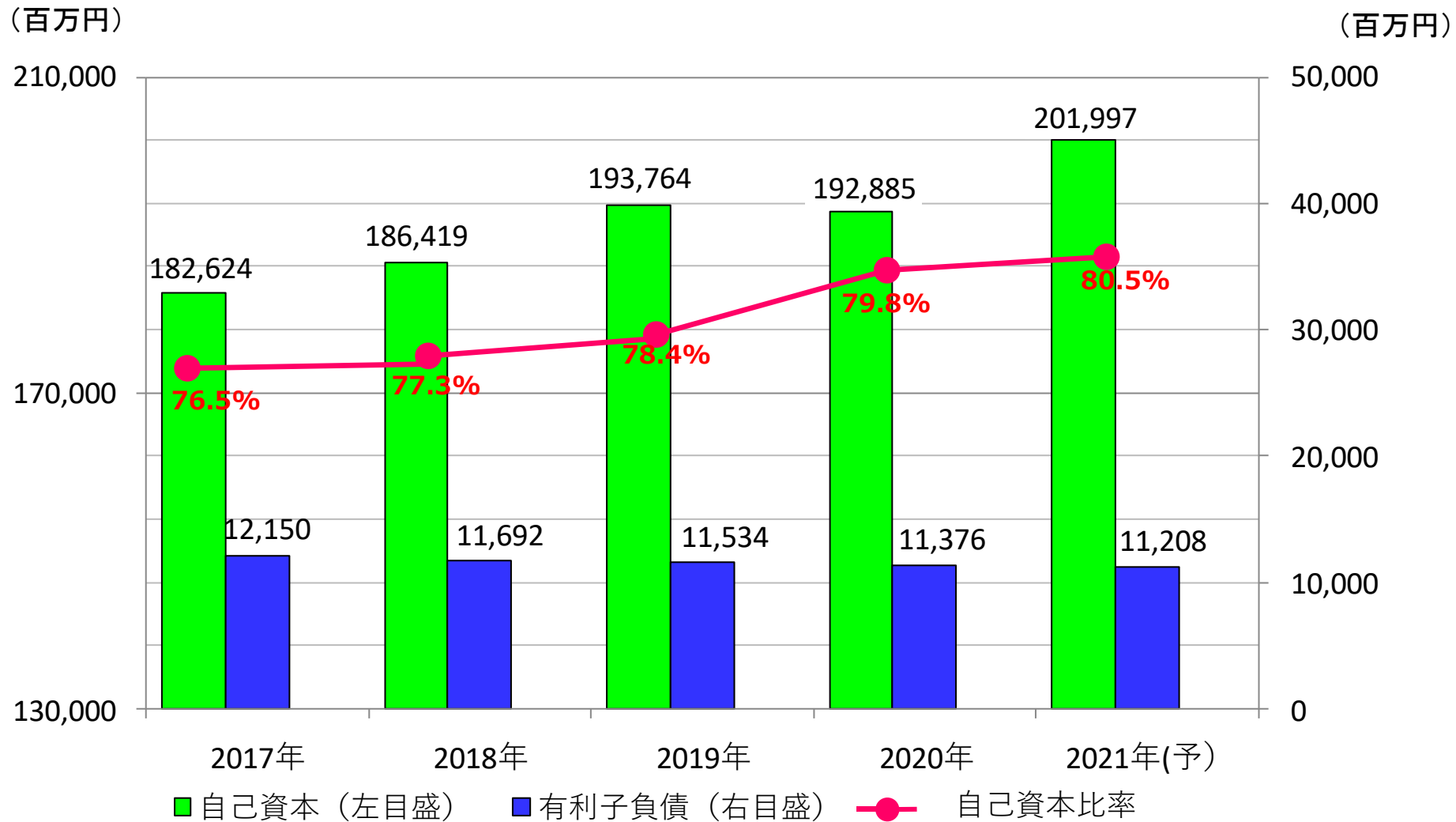


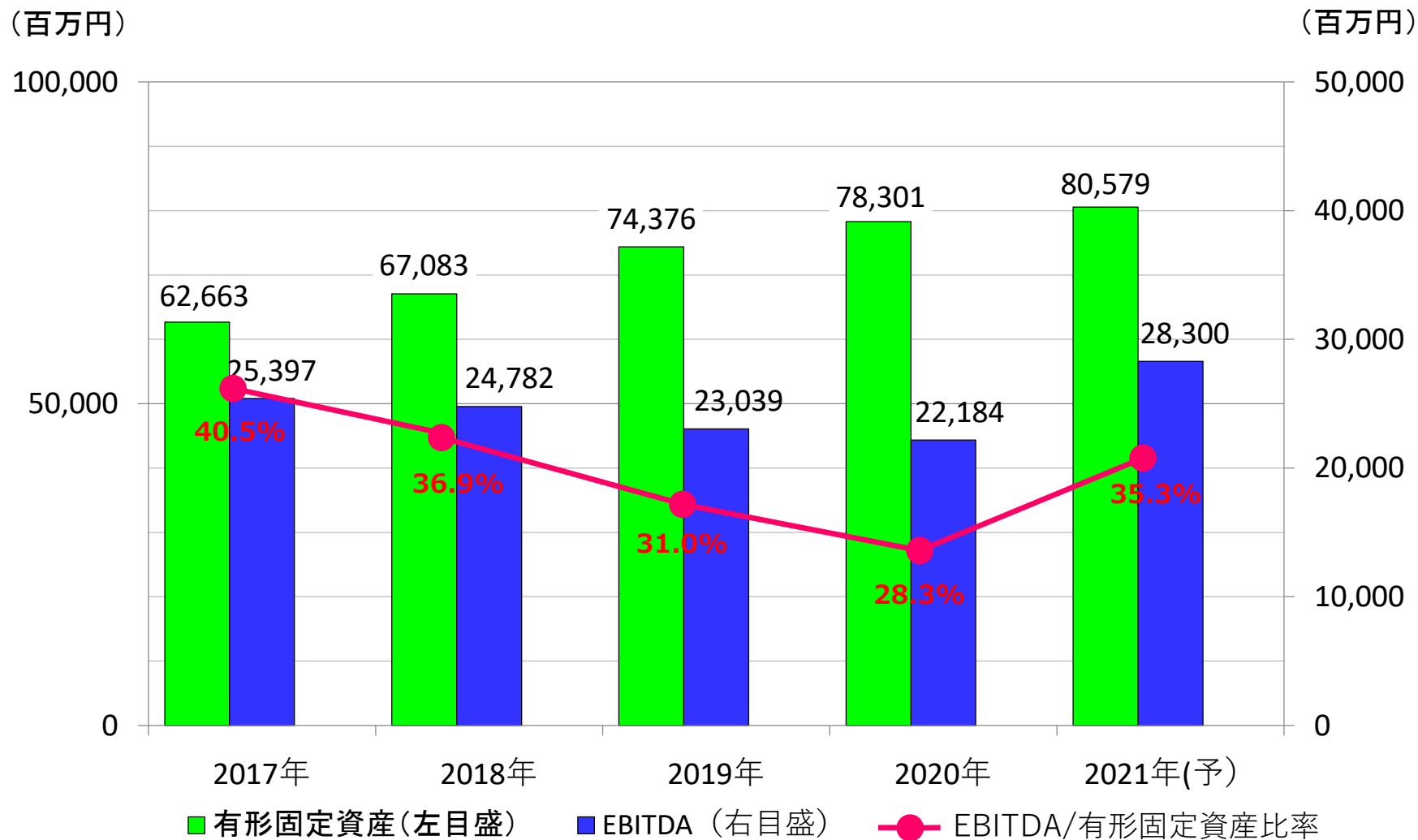
(億円)

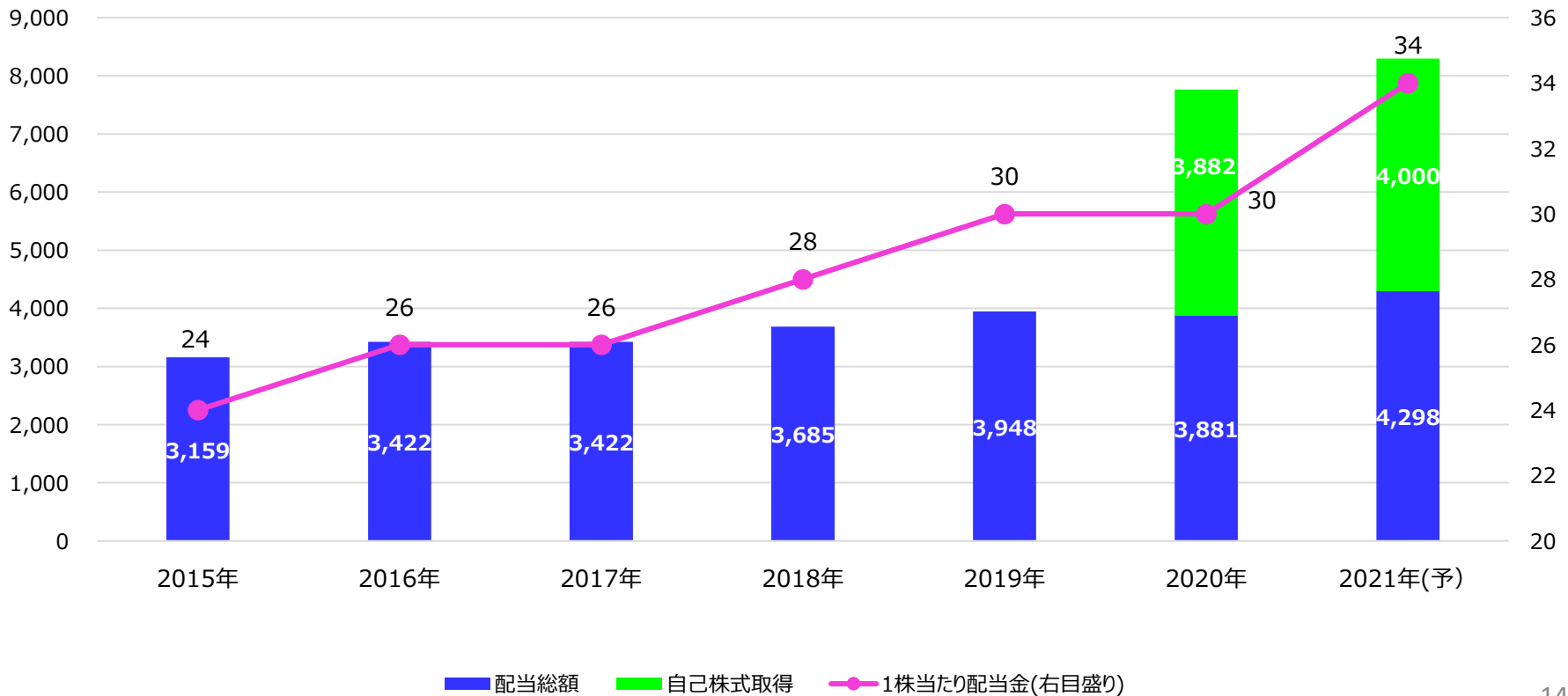
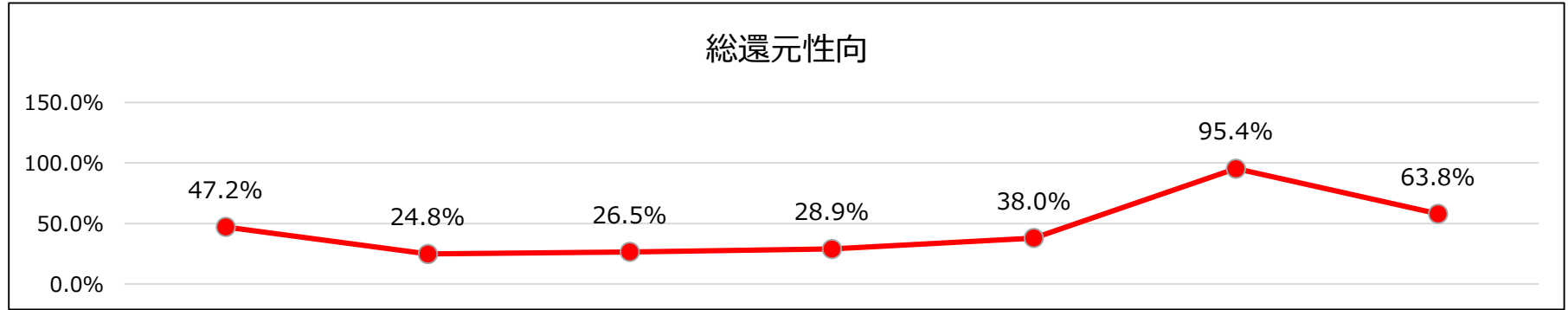
	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年予想
設備投資 (検収ベース)	100	125	158	136	132
設備投資 (認可ベース)	221	170	169	118	160
減価償却費	79	83	92	98	103
試験研究費	37	36	37	40	41
海外売上高	242	245	226	221	289
海外売上高比率 (%)	16.7	16.4	15.6	16.6	18.7
有利子負債	121	116	115	113	112

(億円)









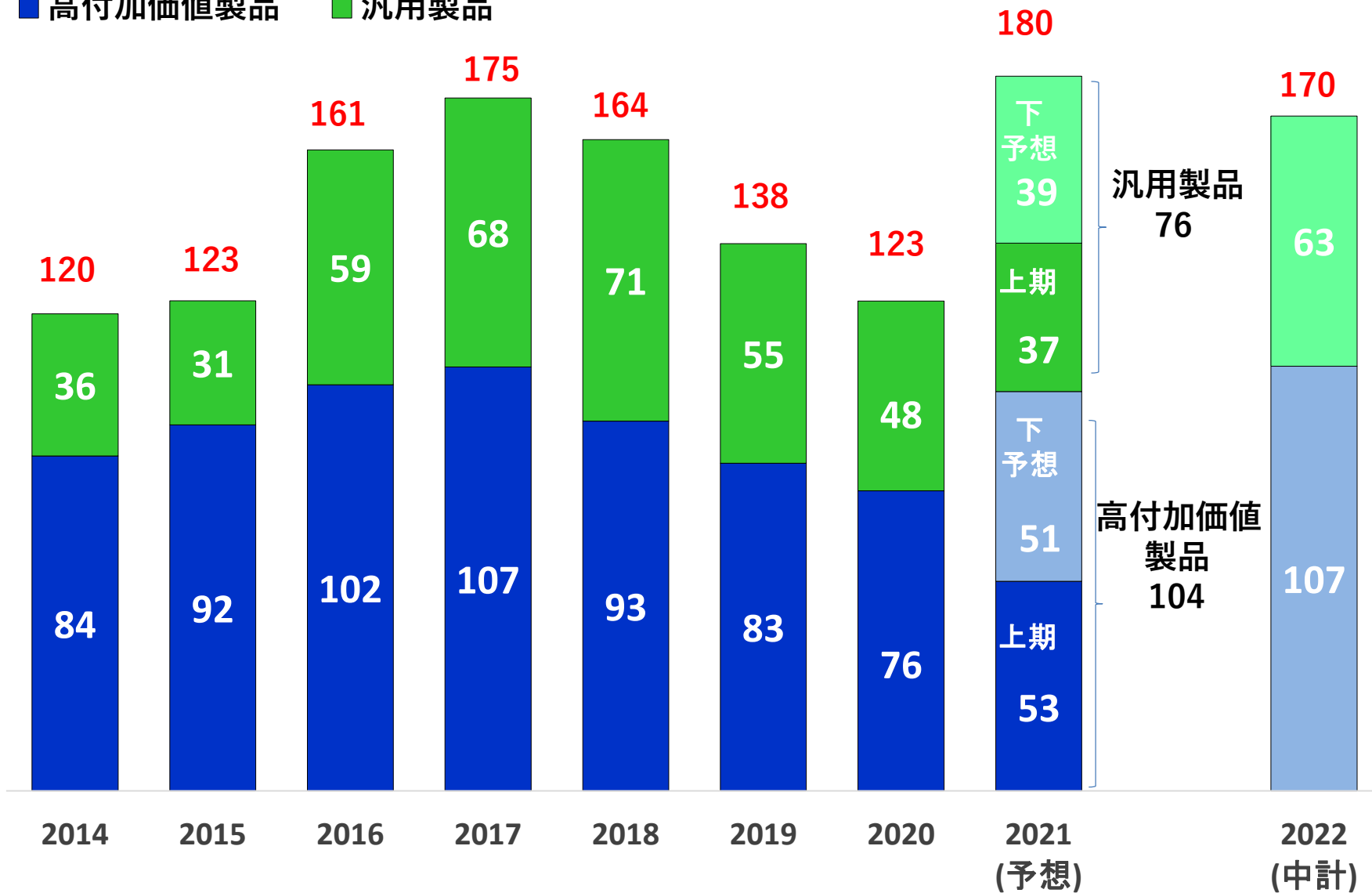


# 中計「Stage up for the Future」 営業利益の推移 TOAGOSEI

単位：億円

■ 高付加価値製品

■ 汎用製品





	注力分野	マテリアリティ [当社グループの関連製品、取り組み]	紹介ページ
事業を通じた社会的価値の提供	エネルギー	CO <sub>2</sub> 排出量削減による気候変動抑制 [CO <sub>2</sub> 排出削減に向けた生産プロセスの変革]	17、19
	モビリティ	自動車に係る環境負荷物質の低減 [車載電池用高機能接着剤、高機能ポリマー 他]	18
	エレクトロニクス	産業イノベーション、情報化社会の発展に貢献 [高純度ガス、機能性接着剤、無機機能材料 他]	18
	ヘルスケア	健康で快適な生活環境づくり [高機能無機材料、医療用ポリマー、介護用品]	19
	ライフライン	上下水処理を通じた良質な水の安定供給 自然災害による被害の防止・軽減 [次亜塩素酸ソーダ、高分子凝集剤、管材 他]	19
	新たな価値創造	新ビジネスユニット創出、DXによる新価値提供	21



## 当社の気候変動抑制長期ビジョン

GHG排出量削減目標

2030年：2013年比50%削減

2050年：実質ゼロを目指す

### [2020年までの実績]

2013年比 ▲19%

GHG削減量 ▲77千トン

施策：生産効率化、省エネ対策推進

### [2030年に向けた施策]

2020年以降、2013年比で更に▲31%

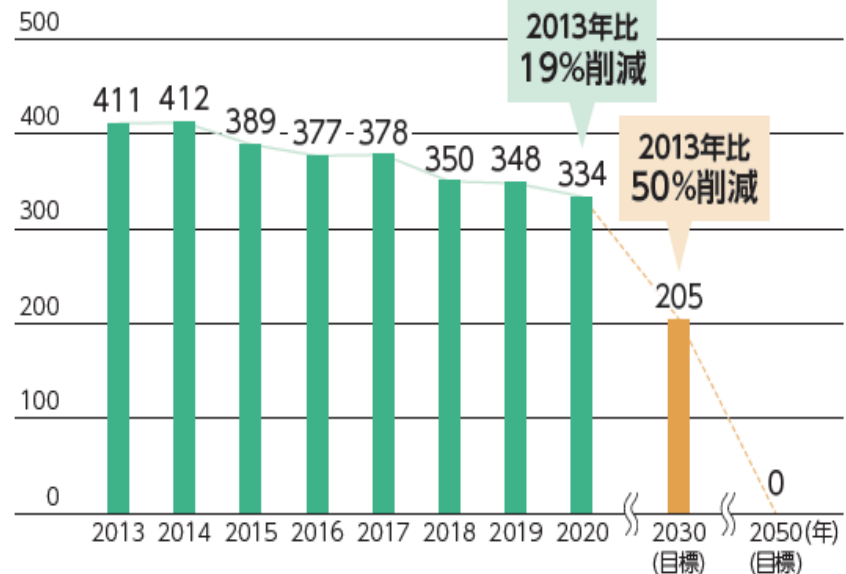
GHG削減量 ▲129千トン

### ※削減優先対象

GHG排出量の内、85%を占める  
基幹化学品製造を主体に対策推進

GHG排出量推移と削減目標 (Scope1+Scope2)

(千トン-CO<sub>2</sub>)



※対象範囲:東亜合成単体

## モビリティ分野

### LIB用ポリマー

- ・EV市場の拡大で販売急伸  
年間売上高は、対前年倍増の予想

### 機能性接着剤

- ・車載用燃料電池（新型MIRAIで採用）向け機能性接着剤の本格生産開始
- ・その他車載向け高機能接着剤も販売開始

### 工業用瞬間接着剤

- ・電装部品向け瞬間接着剤が好調  
年間売上高は、対前年+30%予想

## エレクトロニクス分野

### 半導体製造用高純度ガス

- ・半導体需要に伴い出荷好調  
年間売上高は、対前年+10%予想

### イオン捕捉剤

[IXE]

- ・精密電子材料向け販売堅調  
年間売上高は、対前年+20%予想

### 機能性接着剤

- ・高岡工場に新設した最新鋭生産設備が稼働
- ・R&D総合センターの「第2技術開発ラボ」完成  
接着材料の加工度アップに向けた研究開発が加速

## ヘルスケア分野

### 抗菌・抗ウイルス剤 [ノバロン]

- ・新型コロナウイルス感染症の影響で販売堅調  
建材、塗料、繊維分野など市場開拓中

### 無機系消臭剤 [ケスモン]

- ・消臭繊維向け中心に事業拡大基調。  
売上高は対前年+10%予想

### 樹脂加工製品 [ライフサポート 他]

- ・介護用品、エラストマーコンパウンドが好調。

## ライフライン分野

### 高分子凝集剤

- ・MTアクアポリマー(株)が他社より高分子凝集剤  
の販売事業を承継(3月31日付)

## エネルギー分野

### 水素ステーション

- ・「東亜合成水素ステーション徳島」年内開業予定  
燃料電池自動車・燃料電池バスの燃料源となる  
水素を定置式および移動式ステーションで供給

- ◆ 次亜塩素酸水溶液「アロンジアクリーン200」発売開始  
身の回り品のウイルスやカビの除去・除菌に優れた効果を発揮し、  
新型コロナウイルス対策として有効です。
- ◆ 新型コロナウイルスに対する「ノバロン」抗ウイルスグレードの  
効果を確認  
無機系抗菌・抗ウイルス剤「ノバロン」抗ウイルスグレードが新型コ  
ロナウイルス に対して、ウイルス減少率99.9%以上の抗ウイルス効果  
を発揮することが実証されました。  
試験機関：一般財団法人日本繊維製品品質技術センター
- ◆ 「アロンアルファ」は、2021年で発売50周年  
1971年の発売以来、多くの皆様にご愛用されてきた「アロンアルファ」  
より強く、より使いやすい家庭用瞬間接着剤として進化し続けるために  
革新的な製品開発に努めていきます。
- ◆ 在宅介護用「トイレ用 置くだけ手すり」発売  
どんな便器にも、どんなトイレ環境でも設置が  
できるトイレサポート製品“置くだけ手すり”が  
販売好調です。



## 新規ヘルスケア製品の開発

### ➤ 新規医療機器材料の開発

- ・ 医療用アロンアルファA「三共」で培った知見、当社コア技術の高分子合成技術を活かし、様々な新規医療用接着剤の製品開発を推進中
- ・ オープンイノベーション等を通じた新製品創出やコア技術の拡充を加速  
(バイオマテリアルベンチャー「(株)ビーエムジー」との共同研究開発 他)

## セルロースナノファイバー（CNF）の開発

### ➤ 技術開発

当社開発のCNFは、従来品に比べ、製造コストが低く、性能も優位  
更なる製造コスト低減、品質向上・高機能化に向けた製法開発を推進中

### ➤ 製品開発

当社グループ製品の付加価値アップに向けて、当社CNFを活用した製品  
開発を推進